

雁 木

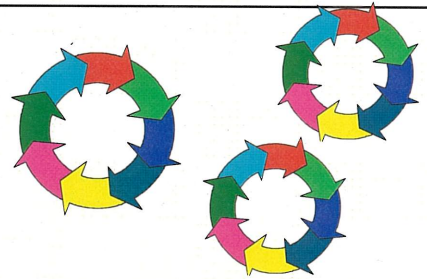
G A N G I

平成15年6月 第25号

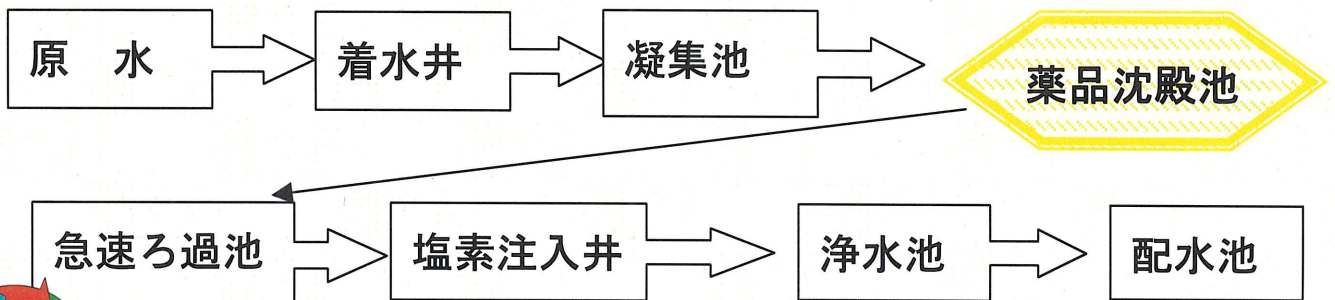
北栄建設株式会社
新潟市美咲町1丁目23番51号
TEL025-285-2171

★gangi@hokuei-k.co.jp★

♪ 水の話 ♪ ①⑦ 浄水処理 1 2



今回は、高速凝集沈殿池について説明させていただきます。



【従来の処理フロー図】

フロック形成と沈殿の操作を一つの装置のなかに組み入れて、総計1時間くらいの滞留時間内でこの二つを行う高速凝集沈殿池が1950年代から1960年代にかけて広く用いられました。

高速凝集沈殿池 は流入してくる微細フロックを既成の高濃度フロック群に吸収させる形で、急速にフロック形成を終えることと、フロック群が高濃度であるために短時間で最大成長調度に達し大型の一様な径のフロック群となるために、大きい上昇流速で運転ができる利点をもっています。このような沈殿池の構造は、複雑なうえに運転に熟練を要するとともに、原水濁度が数百度以上になると、排泥のための水ロスが大きくなりすぎて不経済となったり、濁度10度以下の原水に対しては、濃厚なフロック群の維持が困難となるなどの欠点を示します。

さらに、上昇流式沈殿池特有の性質である表面負荷率よりも小さい沈降速度のフロックはすべて流出してしまうことから、水量負荷の増大に対しては弱く、流量の変化を一定値以下に厳密に制御しなければならない制約があります。これら操作上の面倒を伴うために、次第に運転の容易な傾斜板などの沈殿池にとってかわられてしまいました。今では、特別の場合以外はほとんど用いられなくなってきています。しかし、濁度濃度が数十度前後で安定した原水のはすぐれた処理法です。

この種の装置は、もともと欧米で硬水軟化のための石灰凝析法の沈殿池として、負荷の安定している原水を対象に開発されたものがその原形です。そのために、水質変化がゆるやかで、しかも微粒子しか含まないヨーロッパの河川水などに対しては良好に適應できます。我が国に直輸入した結果、急速河川水(大小のさまざまな径の粒子が含まれる)を処理したり、洪水期の高濁度水(短時間での水質変化が激しい)を処理するのに必ずしも適應できず、さまざまな問題を招来しました。



次回からは、ろ過について述べていきたいと考えております。

～日本に残る最後の楽園～



今回から何回かに渡って、「日本に残る最後の楽園」と題して、世界に誇れる大自然をご紹介します。今回は【東京都小笠原村】です。

小笠原諸島は東京の竹芝桟橋から船に乗って南に下ること1,000キロ、時間にして片道25時間30分、沖縄本島とほぼ同緯度に位置します。小笠原諸島は大きく分けて聳島列島、父島列島、母島列島の3つに分けられ、また、第二次大戦での激戦地となった硫黄島や日本最南端の沖ノ鳥島や最東端の南鳥島も小笠原諸島に属します。小笠原村の人口は約2,300人程で、気候は亜熱帯気候、島の産業は主に農業・漁業・観光業です。

小笠原の魅力はなんと言っても、透き通るようなあおい碧い海と白い砂浜、また島全体を覆い尽くす緑の木々。小笠原には天然記念物に指定されている動物や、世界的に貴重な植物などが多く生息しており、今年5月には世界自然遺産の候補地として認定されています。また、島の周りに広がる広大な海には体長15mにもなるクジラが回遊し、年間を通してイルカも生息しています。ダイビング・ホエールウォッチング・ドルフィンスイム・釣り・ジャングル探検・天体観測などなど大自然を十分に満喫できる島です。

6月

今から17年前の1986年

6月19日ベトナムのシャム双生児の

べとちゃん、どくちゃん が治療の為来日し、

広尾の日赤医療センターに入院しました。この双子は

下半身が一つにつながったまま生まれて来ました。その

原因はベトナム戦争で使用された枯葉剤による影響であると見られて

います。その後身体を2つに分ける手術が施され、ドクちゃんは

元気に松葉杖で歩けるようになり現在はベトナムの病院で医療事務

の仕事に就いています。べとちゃんは残念ながら今も寝たきりの状態

が続いています。二人も今や **22歳** の若者になりました。

昔の出来事

- ♪ 米俳優のマリン・モンロー(1926年6月1日)
- ♪ 相撲の元千代の富士(1955年6月1日)
- ♪ 水戸藩第2代藩主の徳川光圀公(水戸黄門)(1628年6月10日)
- ♪ 野球の松井秀喜(1974年6月12日)
- ♪ 歌手の細川たかし(1950年6月15日)

★6月生まれ
芸能人★